

★ TOPIC 2 KIEF 事業報告

8月

＜ワールドクッキング教室 ～第2回タイ～＞

在住外国人の母国の家庭料理を通して、交流しながら楽しく異文化を学ぶ「ワールドクッキング教室」の第2回を8月27日(水)に開催しました。石川県タイ友好協会からご紹介いただいたタイのコーンケン県出身の近藤ピサマイさんと、谷内ジョンクラックさんが講師を務めました。「カノムチーン（タイ風カレーそうめん）」、「マラヤッサイ（ゴーヤの肉詰めスープ）」、「カオパットサパロット（パイナップル炒飯）」の3品を作り、タイ料理の特徴でもある辛味だけではなく、甘味や酸味、塩味を感じる本格的な味を楽しみました。



＜国際交流員による文化紹介講座 ～韓国～＞

8月9日(土)と10日(日)の2日間にわたり「文化も楽しめる！はじめて韓国語講座」を開催しました。韓国出身の国際交流員が、韓国語でのあいさつや、韓国語を表す文字“ハングル”について紹介し、ことわざや慣用句からみえる韓国文化なども紹介しました。「文化についても楽しく学べた」という声を参加者の方々からいただき、韓国語そして韓国文化を、楽しく理解してもらえた講座となりました。

9月

＜第6回日本語を母語としない子どもと保護者のための高校進学説明会＞

毎年開催している外国にルーツを持つ子どもと保護者のための高校進学説明会を、9月28日(日)に近江町交流プラザにて行いました。金沢市内だけでなく、白山市やかほく市などの市外からの参加もあり、石川県内で高校進学するにあたっての流れや、必要な手続きにみなさん熱心に耳を傾けていました。



10月

＜ワールドクッキング教室 ～第3回フィリピン～＞

第3回目となる「ワールドクッキング教室」を10月27日(水)に開催しました。今回は、フィリピンのルソン島パンパンガ州出身の酒井エメリータさんが講師を務めました。スペイン統治時代の影響を受けたアドボ（肉の甘辛煮込み）や、シニガン（酸味スープ）、練乳がけフルーツサラダの3品を作りました。醤油を使って煮込んだアドボは、私たちにとても馴染みやすい味でした。



＜金沢再発見体験ツアー＞

北陸新幹線開業を控え、在住外国人のみなさんにも、長く住んでいても知らない金沢のまちの歴史や生活文化などを体験し、金沢の新たな魅力を再発見してもらうためのツアーを実施しました。前半は「食文化体験」として加賀野菜を使った治部煮や押し寿司などの金沢の伝統料理を紹介し、後半は「観光名所クイズラリー」として、東山・主計町エリア、南町・武家屋敷エリアにて、金沢検定に基づいたクイズで知識と理解を深めました。

＜国際交流員による文化紹介講座 ～ベルギー～＞

ベルギー出身の国際交流員による文化紹介講座を、10月25日(土)に開催しました。国際交流員は、フランス、オランダそしてドイツに囲まれた、ベルギーならではの食文化の紹介や、食にまつわる歴史について詳しく説明しました。また、食事マナーや食に関する豆知識についても紹介し、チョコレートやワッフルだけではなく、ベルギー文化とその魅力をより深く知ってもらえた講座となりました。



11月

＜せかいのおともだちをつくろう＞

外国人が多く暮らす杜の里地域にて、外国人家族と日本人家族とが出会い、交流を深めるきっかけのイベントを、杜の里児童館と協働にて年に1回実施しています。今年度は11月15日(土)に実施し、外国人親子9組と日本人親子7組と一緒にゲームをした後、ボランティアのサポートを受けながら「まきずし」を作り、交流を深めました。



＜国際交流員による文化紹介講座 ～中国～＞

中国出身の国際交流員が、11月9日(日)に中国の食文化について紹介する講座を開催しました。当日は、国際交流員からの食文化紹介や金沢の姉妹都市・蘇州市の紹介からはじまり、ユーシャンローズ（豚肉とピーマンの炒め物）、シランファバムア（プロッコリーときくらげの酢の物）、そしてシャンユジョ（さつまいものお粥）といった中国の家庭料理を作りました。いつもとは違う味付けを体験し、中国の食文化に親しめる時間となりました。

12月

＜ワールドクッキング教室 ～第4回スペイン～＞

今年度の最終回となる第4回は、スペインのムルシア市出身のバスクアル・ミゲルさんが講師を務めました。スペイン風ラタトゥユの「ピスト」や、スペイン風オムレツ「トルティージャ」、そしてムルシア市で有名な「パン・デ・カラトラバ」（スペイン風プリン）の3品を作りました。オリーブオイルをふんだんに使った野菜本来の味を生かした料理はとてもヘルシーで、簡単なようで手間暇がかかるところは、和食との共通点を感じました。



＜国際交流員による文化紹介講座 ～アメリカとフランス～＞

12月14日(日)、アメリカ出身の国際交流員とフランス出身の国際交流員による「アメリカとフランスのクリスマス体験しよう！」を開催しました。小学生を対象としたこの講座では、アメリカとフランスのクリスマスに関する紹介をはじめ、クッキーやクリスマスオーナメント、クリスマスカードを作りました。思い思いの飾り付けで作りに上げていき、全員がいつもとは少し違ったクリスマスを楽しんでいました。

2月

＜国際交流員による文化紹介講座 ～フランス～＞

フランス出身の国際交流員による文化紹介講座「フランスの“クレープ祭り”を味わってみよう！」を、2月8日(日)に開催しました。フランスの国民的なお祭りといえる“クレープ祭り”について、その由来や過ごし方などを紹介しました。また、参加者と一緒にフランス流のクレープ、そしてそば粉を使ったガレットを作り、シーチキンやハム、ジャムやフルーツなど、好みのトッピングで味わっていました。クレープ祭りを通して、フランスの習慣とイベント、そして食文化を満喫できました。



★TOPIC 3 国際交流関係団体活動予定

タイ文化ウィーク

「タイにいきづく伝統文化」をテーマとし、衣装や人形、楽器や宮中から始まったと言われるカービング（彫刻）などの展示や、期間中にタイ舞踊実演やタイマッサージ体験も予定されています。ぜひご来場ください。

- 日 時：2015年4月14日(火)～26日(日) (20日(月)は休館)
10時～18時 (初日は12時から、最終日は17時まで。金、土曜日は20時まで)
- 会 場：石川国際交流サロン (金沢市広坂1-8-14)
- 参加費：無料
- 主 催：石川県タイ友好協会
- 問合せ：石川県タイ友好協会 (TEL 090-2830-6215 E-mail thaikyo@m3.spacelan.ne.jp)

北陸新幹線によせる外国人市民のメッセージ 写真パネル展

- 日 時：2015年3月7日(土)～5月10日(日) (平日 10:00～20:00/土、日 10:00～17:00)
- 会 場：本町交流スクエア (金沢市本町1丁目5番3号 リファーレ2階)
- 入場料：無料
- 主催・問合せ：公益財団法人金沢国際交流財団 (TEL 076-220-2522)

国際交流まつり2015

金沢にいながらにして、世界を五感で感じることができる各種イベントを通じ、外国人、日本人が気軽に交流できる機会です。子どもから大人まで楽しめるプログラムが、あなたをお待ちしています。ぜひご来場ください！



- 日 時：2015年6月27日(土)、28日(日) 10:00～16:00
- 会 場：石川県政記念しいのき迎賓館 広坂緑地・石の広場
- 内 容：世界の料理、物販、情報ブース、ステージパフォーマンス、世界&日本の文化体験、民族衣装試着体験など
- 入場料：無料
- 主 催：国際交流まつり2015運営委員会
- 問合せ：国際交流まつり2015運営委員会事務局 ((公財)金沢国際交流財団内) TEL 076-233-8000



石川県国際交流・協力功労者表彰を「日本語のスピーキング・パートナー」が受賞！

当財団内スペースで外国人の方々と日本語会話をしている活動 (毎週金曜日13:30～15:30) を行っている『日本語のスピーキング・パートナー』が、石川県の国際化に貢献した団体、個人に送られる「石川県国際交流・協力功労者表彰」を受けました！

発行・問い合わせ先



**KANAZAWA
INTERNATIONAL
EXCHANGE
FOUNDATION**

(公財)金沢国際交流財団

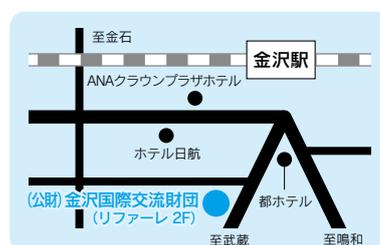
〒920-0853 金沢市本町1-5-3 リファーレ2F

Phone (076) 220-2522

F A X (076) 220-2527

URL : <http://www.kief.jp>

E-mail : kief@kief.jp





KIEF NEWS

No.76 2015.3



INDEX

- P1 金沢国際交流財団のボランティア活動
- P2~P3 KIEF 事業報告
- P4 国際交流関係団体活動予定

★TOPIC 1 金沢国際交流財団のボランティア活動

金沢国際交流財団 (KIEF) のボランティアは様々な事業で活躍しています! 「私も活動したい!」という方は、下記説明会にご参加ください。

自宅で国際交流をしよう!

「ホームビジット」は、外国人の方を自宅に招き、家族と一緒に日本の家庭生活を紹介しながら、異文化も学べる普段着での国際交流です。

11月22日(土)に、今年度第2回となる「留学生金沢暮らし入門 ~ホームビジット体験~」を行いました。タイ、ベトナム、インドネシア、中国、フィンランド、フランス出身の留学生19名が参加し、ホームビジットボランティア15家庭と日帰り交流を楽しみました。受け入れたご家庭からは「自分の子どもたちと楽しく過ごしてもらえて良かった」「お互いの国の習慣や文化の意見交換ができた」などの声が寄せられました。

その他、1月24日(土)~2月1日(日)に金沢市の姉妹都市ブラジル・ポルトアレグレ市からの日本語研修生がホームステイボランティア2家庭に受け入れていただきました。



留学生交流 & サポートをしよう!

10月から学び始めた新規留学生を対象に金沢のまちの歴史や理解を深めることを目的とした「第2回金沢の歴史・文化体験めぐり」を11月8日(土)に開催しました。大野町で味噌蔵の見学や、箔一で箔貼り体験を行いました。留生活活動サポートボランティアのみなさんには、記録撮影だけでなく、体験時の留学生への進行補助などのお手伝いをしていただきました。「留学生の視点から、金沢のまちの新たな魅力を感じることができ、自分の学びにもなった」と金沢のまちを学ぶ機会にもなったようです。



日本語で外国人をサポートしよう!

外国人が多く暮らす田上、杜の里地域で、外国人と日本人が交流する場である「日本語交流ひろば」を、ボランティアの方々とともに実施しています。9月は地域の「杜の里秋祭り」に留学生や留学生家族22名に浴衣の着付けをして参加しました。「せかいのあそび」を紹介するコーナーを開き、インドネシアの遊びや中国に関するクイズなどを通して子どもたちや地域の人たちとの交流を深めました。日本語サポートボランティアのみなさんには遊びの紹介や浴衣の着付けのサポート、外国人の方と一緒にゲーム等に参加いただきました。ボランティアの方からは「外国人の方には地域のおまつりは日本文化を知り、地域の人と交流できるいい機会。参加のきっかけを作ることが大切ですね。」という声が聞かれました。



当財団ではこのほか4月から様々な事業に、協力いただけるボランティアの方を募集しています。ご興味がある方は、下記説明会にご参加ください!

「平成27年度 第1回金沢国際交流財団ボランティア説明会」

日時: 4月4日(土) 13:30~14:30

場所: リファーレ2階 金沢国際交流財団 (金沢市本町1-5-3 リファーレ2階)

参加方法: 事前申し込みが必要です。FAXまたはメールにて、氏名、住所、電話番号、「ボランティア説明会参加希望」と明記の上、金沢国際交流財団までお送りください。(当財団FAX番号、メールアドレスは4ページ「問い合わせ先」をご覧ください。)